

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：D-14-1

事業名：造成宅地滑動崩落緊急対策事業

事業費：総額 128,455 千円（国費：96,341 千円）

（内訳：本工事費等 102,084 千円、測量設計費等 26,370）

事業期間：平成 24 年度～平成 26 年度

事業目的・事業地区

東日本大震災により滑動崩落が発生した造成宅地において災害対策を図り公共施設への被害発生を防止するとともに災害の再発防止対策を実施する。

（事業地区：伊達郡桑折町字新和町 地内）

事業結果

■調査設計等（H24）

測量調査、地質調査、解析等を行い被災の主な原因を特定し、適切な工法の検討等に基づいて工事の設計を実施。

■工事等（H25～H26）

地山補強土工：地山補強土工 2,982m，吹付砕工 1,057 m²

抑止杭工：H鋼杭 58 本

E P ルートパイル工：E P ルートパイル工 877m



着手前 地山補強土工



完成 地山補強土



着手前 抑止杭工



完成 抑止杭工



着手前 EPルートパイル工



完成 EPルートパイル工



施工状況 抑止杭工



施工状況 EPルートパイル工

事業の実績に関する評価

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

当該地区は谷を盛土して造成した宅地であり、東日本大震災によりクラックや沈下した宅地地盤を再発防止対策工事で整備したことにより当該地区住民の安全性を確保することが出来たことから評価できるものである。

② コストに関する調査・分析・評価

当該工事は施工場所が宅地であるため狭隘なことを考慮した工法を採用し、入札により適正な業者が選定されており資材費や労務費が上昇する厳しい状況下にあっても経済性および品質が確保され評価できるものである。

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

	想定事業期間	実際の事業期間
設計	平成 24 年度～平成 25 年度	平成 24 年 8 月 22 日～ 平成 25 年 2 月 28 日
工事		平成 25 年 4 月 30 日～ 平成 26 年 8 月 15 日

- ・造成宅地の滑動崩落対策を推進するため、平成 25 年度内の完成を目標として事業を進めていたが、施工予定地に支障物件がありその調査補償に不測の日数を要することとなった。

・工事着手後においては施工管理を徹底し予定通り施工が進められ完成したことにより、造成宅地の災害対策や公共施設等への被害発生防止、災害の再発防止が図られたことから評価できるものである。

事業担当部局

桑折町 地域整備課 電話番号：024-582-2127